

僕らがここに立つ理由

WHY ARE YOU HERE?



僕らがここに立つ理由

伊澤虎夏3等陸曹の場合

「公道では、車を運転している時間より、戦車を運転している時間の方が長いです」

あまり知られていないかもしれないが、戦車も公道を走ることが出来る立派な車両（大型特殊）である。現在の日本における最新鋭の戦車は10式戦車。圧倒的な迫力、存在感。価格は、高級車でも比にならないだろう。その10式戦車を22歳の若さで操縦する隊員がいる。なぜ彼らは、戦車を操縦することになったのか。その操縦席からは何が見えているのか。

小学生のころ、図書館にあった「日本の歴史」をよく読んでいました。まあ、マンガだったから、ということもあるんですけど。好きなのは幕末時代ですね。近代化に向けての歴史のダイナミズムというか、大きく変化していく時代と、その激動の中でどういう風人が動いていくのか、そういう部分に惹かれました。

自衛隊に入ったのは、そういう長い長い歴史の上に成り立っている、この日本という国を守りたかったからです！…と言うと、かなりアレな感じに聞こえちゃうと思いますがね（笑）。でも、実際にそういう部分がありました。自分の叔父も歴史とかが好きで、一緒に第二次大戦のドキュメンタリーとか見ていたんですよ。そういうのを見ている内に、「先人が守ってきた、この国と歴史を守りたい」という意識が漠然と芽生えてきたんだと思います。9歳の頃、自分のお小遣いで初めて買った小説も「永遠の0（ゼロ）」（百田尚樹／著）でした。周りから見れば、ちょっと変わった子供だったかもしれない。

自分は「高等工科大学」の卒業生ですが、学校の存在を知ったのは中学2年の時です。テレビ番組で「高等工科大学」特集していて、最初は、「へえ、こんなところがあるんだ」ぐらいの感じで見ていたんですが、「卒業したら、すぐに3曹になれる」ということを知って一気に関心が高まりました。将来、自衛隊に入ろうと思っはいたのですが、その番組を見て「どうせ入るなら早い方がいい」卒業したら3曹になれる」と思ったんです。それで受験しました。友達が普通に高校に行く中、かなりレアな進路だったと思うんですが、友達もだいたい歴史好きなヤツが多かったし、自分「この国と歴史を守りたい」みたいな話はしていたので、高等工科大学に行く事話した時も「おう、頑張れ」ぐらいの反応でしたね（笑）。

特に車とかに興味があったわけではないのですが、高等工科大学で職種の説明聞いた時に、魅力を感じたというか、ピンときたんです。戦車のドライバーになりたいと思いました。卒業後に、方面（働く場所）優先か職種（仕事の内容）優先かを聞かれた際にも、迷わず「戦車のドライバーになりたい」と答え、その希望が通って、ここ玖珠駐屯地に来ました。

そうだった経緯で、現在は10式戦車のドライバーをやっています。4年目で、走行距離は1500kmくらいですね。先ほども言いましたが、車とかにはそれほど興味が無いので私有車は持っていません。だから公道では、戦車で走行している時間の方が通かに長いです。考えてみると、これも結構レアなケースではないでしょうか。

※ 将来、陸曹となるべき者を養成する陸上自衛隊の学校（男子のみ全寮制）。課程終了時には高等学校の卒業資格を取得できる。



Torakage Izawa
伊澤 虎夏 3等陸曹
西部方面戦車隊 第1中隊（玖珠駐屯地）

※ 掲載されている情報は、全て取材時のものです。

演習では、いろいろな状況が与えられるのでそれに対して戦車をどう動かせばいいか、自分で動かせるシケではないのですが、自分だったらどう動かすか、という場合は常に考えて、それと指令が一致した場合は「お、当たった」とって気になりますね。それって全般的な状況が起きているということなんです。全般的に分かっていて、戦車を動かせばより戦車を活かせるんです。自分は共同作業が好きなので、自衛隊は性に合っていると思います。周りに人が多いので、気づくことやコミュニケーション能力はアツプしたと思いますし、自衛隊の外にいた時はやっぱり間違いない「ポジティブ思考」になりました。そこら辺は、自衛隊の中で成長できたな、と思えるところですね。

今の世の中って、本当に多種多様な仕事があると思うんですが、多すぎて逆に自分が何をやるべきか、どういう道を歩めばいいのかわからなくなってしまう人もいると思うんですよ。そういう人には、選択肢の一つとして「自衛隊」というのもあり、本当にいろいろな職種があるんですよ。例えば、戦車のドライバーとか、なかなか普通じゃ経験できなかったようなものもありますし（笑）。そうやっつて、いろいろな仕事を間近で見ても、何ができるのか、自分が自分を出せるのかをみてみるのもいいんじゃないですか。でも、何かを挑戦したくなった、そこから外に出てみたい、ということも、自衛隊にはあります。「特別国営公務員」なので、手当は福利厚生も充実しています。ある程度の養育金も支給されるので、得た経験や成長を手に入れた上で新しい道へ進むというのにもいいと思います。



私の勤務地

陸上自衛隊玖珠駐屯地

「夏は暑く、冬は寒いと、四季を色濃く感じられる場所ですが、地域の人には優しく美味しい料理もたくさんあります。九州で戦車があるのは玖珠駐屯地だけなので、イベント等がある時は、ぜひ遊びに来てください！」田舎料理の良さを語りつつも、行きつけの店はイタリアンという伊澤3曹の勤務する玖珠駐屯地のツイッターはコチラです。

玖珠駐屯地 (@camp_kusu)

陸・海・空 自衛官募集

募集、イベント、活動状況等、大分地本の最新情報は

大分地本



で検索。